

安心!!
安全!!

野菜を作ろう!!

新鮮!!
おいしい

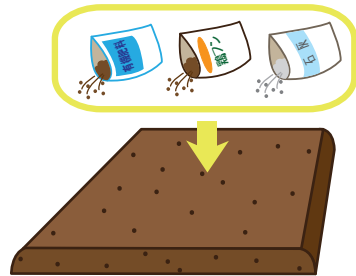


おいしいナスを作ろう!!

焼きなす、漬け物、味噌炒め
日本の食文化を支える野菜の王様

栽培のポイント

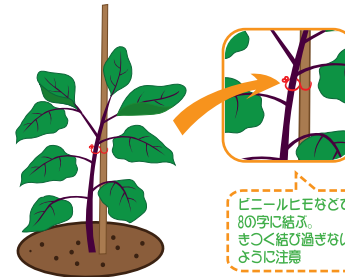
- 1、同じ場所に同じ野菜をつくと連作障害が発生するので注意すること。
- 2、節間が詰まり、茎が太くて葉色の濃い苗を選ぶ。
- 3、熟すとタネが硬く肉質も低下するので、開花後20～25日の未熟果を収穫する。



●おいしい土を作ろう

基肥は、鶏フン・石灰・有機質肥料を定植2週間前までに全面散布し、よく耕起しましょう。

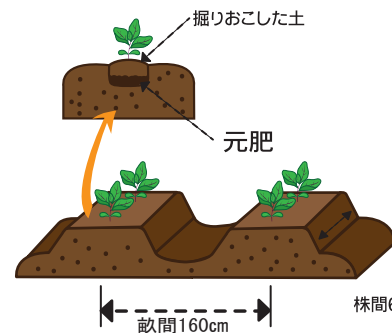
1mくらいの支柱



●支柱を立てよう!!

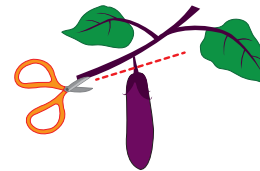
長さ1mの本支柱を立てます。株元から30cmのところをひもで結び、誘引します。主枝の下2本のわき芽を残してわき芽を摘みとり、主枝と側枝2本の3本仕立てにします。

ビニールヒモなどで80の字に結び、きつく結び過ぎないように注意



●苗を植えよう!!

節間が詰まり、茎が太くて葉色の濃いものを選びましょう。初めて育てる場合は、連作障害に強く、生育のよい接木苗がおすすめです。



●追肥は大切!!

根付け後20～25日に1回の追肥を、その後草勢をみながら1ヶ月に1～2回施します。ナスは特に夏の乾燥に弱く、乾燥すると虫が発生したり、成育が悪くなったりするので乾燥を防ぐための根元にワラや刈り草を敷きましょう。梅雨明け後の暑い時は、状況に応じ水をやりましょう!。

収穫のポイント

朝夕の涼しい内にハサミで収穫しましょう。果実が大きくならないうちが、おいしく食べられます

栽培カレンダー

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
				植え付け							
							収穫				

